# #17.7個 会報 **されていますのき** 2017年2月 第259<sub>号</sub>

# 視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

# ○ぶつぶつぶやき○ 4

生きものの種名を覚えるのは、なかなか難しいものですよね。一目見ればすぐに覚えられる場合も無くはありません。それはよほど見た目に特徴があり、名前もその特徴を表していたりして、すんなり腑に落ちると意外にすぐに覚えられます。ところが、姿が似ていて、名前も妙に似ていたりすると、どっちがどっちだったか、なかなか覚えられないことがあります。写真のハマシギ(左)とイソシギの場合、『なんか似ているし、浜と磯?どっちがどっちだっけ。』という具合で、随分長いこと混乱していました。1羽でいることが多く、海岸の磯辺などを歩いていることが多く、いつでも見られるのがイソか。群れでいることが多く冬に見るのがハマか。というふうに気持ちが落ち着くと、やっと、次の段階の嘴の長さや形、羽の色などに注意が向くようになりました。やれやれデス。詳しい人に聞かれたら笑われそうですが、種名を覚えるにも、色んな入り方がありそうですので、自分なりに楽しんで覚えられたらいいなと思っているところです。くさんじゃく>





お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表:田村耕作/事務局長:小野 仁/

編集:田村耕作·山本勝·松永紀代子·吉田素子/会計:宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎 間クラバード内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: http://www.kurabird.com/

掲示板 URL: http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/

#### ★都市公園で自然観察会 69★

春日公園で、冬の終わりを、ゆっくりと観察します。

☆日時 2月19日 (日) 集合14時 ~解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館 [旧公園管理センター] 会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当:田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野島の会福岡支部 主催 ※一般参加費:300円(中学生以下無料)

2/19(日)3/19(日) 天拝山探鳥会(筑紫野市)

時 間:9:00~12:00

集 合:天拝山歴史自然公園

問合せ:090-7165-5026(重松尚紀)

2/26(日)3/26(日) 久末ダム探鳥会(福津市)

時 間:9:00~12:00

集 合:久末ダム多目的広場横

駐車場 (管理事務所下)

問合せ:0940-33-7846(高原和幸)

3/12(日)

和白海岸探鳥会 (福岡市東区)

時 間:9:00~12:00

集 合: JR 和白駅前の公園

問合せ:092-606-0012(山本廣子)

3/5(日)

今津探鳥会 (福岡市西区)

時 間:9:00~12:00

集 合:玄洋高校西側道路

問合せ:092-891-9005 (神園道男)

3/7 (火)

県営春日公園(春日市)

時 間:10:00~12:00

集 合:旧公園管理センター前

問合せ:090-8220-6160 (田村耕作)

#### 日本野島の会 筑後支部 主催

大濠公園探鳥会 (福岡市中央区)

2/26 (日)

3/11(土)

延命公園 (大牟田市)

時 間:9:00~12:00

集 合:ボート乗り場前

092-573-1827 (森健児)

時 間:9:00~

集 合:公園内体育館西側広場 080-2793-0553(永江和彦) 福岡植物友の会 主催

例会案内は、下記へ。

問合せ:092-662-2983 (佃 昇)

# 二日丘時の白伏を楽しむ会:

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催 http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/

3/4 (第1土曜日)

自然観察会(植物・昆虫・野鳥など)

集 合:九州歴史資料館駐車場

時 間:9:30~12:30

問合せ:092-920-3072(松永紀代子)

参加費:200円(大人のみ)

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

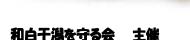
検索

観察会や様々な生きもの情報を載せています

# 24







2/25(土) 守る会定例会議

時 間:10:30~13:00

集 合:和白干潟を守る会事務所

問合せ:092-606-0012 (山本廣子)

2/25(土)

クリーン作戦 と自然観察会

時 間:15:00~17:00

集合:海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利 問合せ:090-1346-0460(田辺スミ子)

## 久留米の自然を守る会 主催

「身近な植物」

ボランティア養成講座 誰でも自由に参加できます。事前に申込 をお願いします。

2月25日、3月18日、4月28日

5月20日

会 場:山川町王子宮駐車場

時 間:9;30~12:00

問合せ:090-1346-0460(橋田沙弓)

# 2017年1月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、1月1日(旧暦12月4日)~1月31日(旧暦1月04日)までのデジカメ日誌です。



1月1日(旧暦12月4日) 福岡市中央区西中洲 都会のイソシギです。福博であい橋の袂で逢いました。 那珂川のリバークルーズ船乗り場の所です。川面の雲影 を無心に眺めていました。かかとをつけていますね。



1月12日(旧暦12月15日) 八女市福島八幡宮 八幡宮入口のイチョウに着生したヤツデの木。 黄葉の頃 にはどのように見えるのだろうか。 又訪ねたいと思いました。 このイチョウ、 65年前の私を見ていた樹なんです。



1月19日(旧暦12月22日) 柳川市新外町御花 以前、宝満川で見た駄祭り(だふんりゅう)のお供えとも少 し違うようで、水天宮さんへのお祭りのようです。 藁つとが 少し膨らんでいて、下に鰹節のような木片が見えます。



1月3日(旧暦12月6日) 福岡市東区勝馬 福岡西方沖地震から、もう12年。あの年も酉年でした。今 は落ち着いたように見える玄界島、柱島、大机、小机で す。今年も安穏でありますように。



1月15日(旧暦12月18日) 筑紫野市武蔵天拝公園 久しぶりに天拝山探鳥会に参加させてもらいました。途中 で小雪のような日でしたが、おかげで可愛い冬鳥に出会 えました。ルリビタキ♂です。



1月20日(旧暦12月23日) 筑紫野市岡田 ここでサンカノゴイに出会うのは、12年振りかもしれない。水面 をじっと見つめていて、次の瞬間には何気ない様子でもう魚を 咥えていた。フナだろうか。昔、北海道風連荘の高田さんが「夕 方ぶ一ぶ一言いながら飛んでるよ」と言ったのを思い出す。

くすのき 2017年2月号投稿原稿-本のむし Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

#### 会員 渋田和美さんからの投稿

自然観察ではないのですが、宗像地域に住んでいると良く晴れた日に沖ノ島(画面の水平線中央)が見えることがあります。 天気が良く、水平線がはっきり見えてることが絶対条件。1ヶ月に何回か見られたらラッキーと言うくらい珍しいのです。こう言う 天気はありそうで結構ないことがわかります。

撮影は 1 月 11 日(水)17 時、鐘崎海岸より左に写ってる島では無く、真ん中辺りにぼんやり写ってるのが沖ノ島です。 60km ほどあると思います。 報告と撮影:: 渋田和美



#### 会員 の投稿

最近あまり見かけなかった<u>モズのはやにえ</u>を2017年1月11日に見かけました。見かけた場所は福岡市西区金武のある農業公園です。ここでは、モズをよく見かけます。しかしながら、前年の冬にはほとんど見かけなかったはやにえですが、この冬は比較的数多く見かけました。なぜ、作るのかはっきりした理由は分かっていないらしいです。

田村耕作 報告



ナナフシの仲間?



バッタの仲間



バッタの仲間



ケラ

### 都市公園で自然観察会 68 回 参加者 3 名

H29年1月15日(日)

テーマ:初冬の模様 報告:田村

感想 冬の真ん中、青空の中、木の形、木の肌などを中心に観察して歩きました。

今まで気づかなかった<u>ヒノキバヤドリギ</u>の大繁茂地を発見。どうして広がるのか知りたいと思った。

自然かんさつ館の近くにありました。

けなげに梅が花を咲かせ始めていた。一方、タイワンフウ、黄色になった葉を沢山つけていた。ここではまだ秋を思わせる。 青空を背景に観察した樹形が美しかった。樹皮の観察、変化が面白かった。木肌はぶつぶつが多かった。9種参考にどうぞ。



ヒノキバヤドリギ





1 落葉広葉樹

2 常緑広葉樹



3 落葉広葉樹



4 常緑広葉樹



5 落葉広葉樹



6 落葉広葉樹



7 落葉広葉樹

8 落葉広葉樹

9 常緑広葉樹

#### 樹肌の名前です。参考にどうぞ。

- 1. アキニレ 2. アラカシ 3. イチョウ 4. クスノキ 5. クヌギ 6. ソメイヨシノ
- 7. サルスベリ 8. ムクノキ 9. ウバメガシ

#### 書籍の紹介

#### 本の名前 トコロジストになろう! 体験編と実技編

日本野鳥の会プックレットの②・3

著者 箱田敦只(はこだあつし) 日本野鳥の会普及室

発行 公益財団法人 日本野鳥の会 各500円

内容、体験編 お気に入りの場所にたいする愛情

- ・トコロジストって何?どんな人?・ぼくがトコロジストに惹かれたわけ
- ・ぼくのトコロジストことはじめ・次なるステージへ
- ・地域にトコロジストの会を・トコロジストが地域を変える



実技編 さあ、あなたもトコロジストになろう・第一歩はフィールドを決めることから

- ・地図を片手に歩く・フィールドの見方、歩き方いろいろ・記録する
- ・記録を管理する。発信する



#### 他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第189号 17.2.1
- 「鳥信で募集する野鳥たち」カワアイサの生態やブッポウソウ巣材調査報告などを掲載
- ・福岡植物友の会 会報 平成29年2月号 第58巻 総会・研究発表会の報告、などを掲載
- ・久留米の自然を守る会 久留米の自然 第129号 2017年1月1日 高良川流域のキノコ・地衣類の話、郷土の樹木・オガタマノキの話などを掲載



参加費・寄付金の報告 2017年 1/15 の参加費 600円、

◆◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆◆◆◆◆◆◆



ナイス福岡のアドレスは最初のページの一番下に表示しています。



それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費:2000円

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783



#### 定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00~20:00 ごろまで自然案内舎셰クラバードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのお越しを心よりお待ちしています! 次回の定例会は、**平成29年3月10日(金)**午後6時より事務局で行います。2017年3月号の原稿は、2017年3/6(月)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2017年1月の定例発送会は、山本弘子、藤川渡、永松愛子、鶴田義明、 田村耕作が参加。

トコロジストという言葉をご存知ですか。その講演会(福岡県主催 2/5)に出席しました。 平塚市博物館の元館長・故浜口哲一氏が提唱された場所の専門家という考えからきた造語。 お話は日本野鳥の会の箱田敦只氏でした。一般に専門家というと植物、昆虫、動物あるいは 鳥類、というようにある特定の学問分野に精通した人のことですが、自分のフィールドを持ち その場所のことなら誰よりも詳しく知っている人をトコロジストと呼ぼうとのことです。 春日公園のトコロジストを目指して。

·····



目立つソウシチョウ 西南杜の湖畔公園にて